



# 寺尾病院 NEWS

2015

6

夏号

## 理事長挨拶

理事長 寺尾 敏子



本格的な夏の前に木々の緑が色濃くなってまいりました。

医療法人 寺尾会 寺尾病院は5月1日に待望の新病院が開院いたしました。4月30日に休診を頂き全職員一丸となって旧病院から新病院へと引越作業に汗を流しました。

さて、新病院開院から早いもので1ヶ月を迎えました。新しい医師の加入に伴い、患者さまのご要望にお応えし5月より毎日、内科外来を午後の診療を開始いたしました。もちろん、今まで通り他の診療科も午後の外来診療を行っております。また、土曜日にも平日と変わらず午前、午後と外来診療を行っております。そして、当院は当直医の他に院長（整形外科）、私 寺尾敏子（耳鼻科）が病院の隣接地に在住しており、急変時への対応が可能です。

当院はかかりつけ医の面も大切にして、さらにそれぞれの専門分野で地域の患者さまに対応してきました。今後も地域の為の医療という面を続けていき、これからも発展していきたいと思っております。

特に在宅部門にあたる訪問看護、訪問診療、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所に力を入れていきたいです。地域医療連携室にも皆様の医療機関及び各施設との連携をますます頑張ってもらいたいと思います。

また、9月完成予定の駐車場に2つの建物が残ります。そこで、その建物を利用して新病院での新たな取り組みを考えています。

1つは職員の昼食スペース、そしてもう1つの建物は訪問看護、居宅介護支援事業所及び地域の方々との交流のスペースを設けたいと思っております。そのスペースでは、勉強会や栄養指導、体操・運動教室、さらには地域の方のコミュニティースペースとして利用も考えています。また、介護に困っている方や自分自身の病気のことで悩まれている患者さまのソーシャルワーカーによる相談会も行なっていきたいと思っております。

82年間当院が大切にしてきた地域の為の医療という面を更なる提供をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 新任の挨拶

### 内科 松本 充博



新任のご挨拶

木々の若葉が鮮やかな季節となりました。

4月1日から医療法人寺尾会寺尾病院へ内科医として勤務している松本充博と申します。

寺尾病院では呼吸器疾患をはじめ内科全般を診療しますので宜しくお願い致します。

また、地域医療機関との連携に力を入れ、スムーズな医療連携を展開したいと思っておりますのでご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

大変幸運なことに私の勤務にあわせたように5月1日から寺尾病院は病棟新築し新たなスタートを切りました。広く、明るい病棟、外来で患者様、ご家族からはご満足いただけるものと思います。

私はこれまで熊本大学第一内科、呼吸器内科、熊本再春荘病院呼吸器内科で肺癌を専門分野として呼吸器疾患を診療して参りました。

肺気腫、気管支喘息、慢性気管支炎などのCOPD、気管支拡張症、非結核性抗酸菌症などの慢性呼吸器感染症、肺炎、呼吸不全等の呼吸器疾患の診療に力を入れたいと考えています。咳、痰、息切れなどの症状の患者様がおられましたらご紹介いただければ大変有難いと思います。

私生活では野球、相撲、時代小説を楽しんでおります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

### 内科 堀内 雅彦

ご挨拶

医療法人寺尾会寺尾病院 堀内 雅彦

本年5月より寺尾病院に常勤医として勤務しています。当院近隣の病診連携等で日頃ご協力を頂いている病医院ならびに介護系施設の皆様方に自己紹介をさせていただきます。

<経歴>

S54年3月 久留米大学医学部卒業

S60年4月～61年3月 東京国立がんセンター 研究所肺病理部

S62年7月～H14年11月 国立療養所大牟田病院 呼吸器外科医長  
(現独立行政法人国立病院機構大牟田病院)

H14年12月～H27年4月 医療法人CMS杉循環器科内科病院 副院長  
(中途、H25年11月～H26年6月 同医療法人柳川すぎ病院 院長)

H27年5月 医療法人寺尾会 寺尾病院

<所属学会>

日本呼吸器学会(呼吸器専門医)

日本呼吸器内視鏡学会(気管支鏡専門医)

日本外科学会(認定医)日本呼吸器外科学会

主たる専門領域は呼吸器疾患で、呼吸器外科医として主に肺癌に対する手術を含めた集学的治療に長らく取り組んできました。現在は外科を離れ、主に慢性閉塞性肺疾患を代表とする喫煙関連疾患や間質性肺疾患、気管支喘息、呼吸器感染症などの疾患を対象とした診療に従事しています。日本人の喫煙率は年々低下しているとは言え、肺癌患者の数はまだ増加傾向にあり、また、高齢者人口の増加とともに肺炎等の呼吸器感染症での死亡も死因の上位にあります。このような状況の中で、私の長年の臨床経験を役立てながら、地域医療に貢献していきたいと思っております。



## 新病院紹介



### 一般外来患者様専用リハビリテーション室 (1F)

一般外来専用リハビリテーション室です。整形外科物理療法と整形外科・脳疾患・呼吸器疾患の方へ個別療法を実施します。物理療法の機器には、ホットパック・SSP・渦流浴・牽引があります。また、言語聴覚室では言語聴覚士による言語訓練および摂食療法訓練を行います。



### 入院患者様専用リハビリテーション室 (2F)

入院患者様専用のリハビリテーション室です。入院の患者様の整形外科・脳疾患・呼吸器疾患の個別療法を実施します。運動療法では、ニューステップ・治療ベッドでの運動・マット運動を行います。ADL訓練として、昼の生活動作練習、認知面の評価や認知機能向上訓練実施、家庭復帰へ向けての家事動作の練習、応用動作として屋外歩行練習を行います。また、トイレ訓練も行います。

## 新たに 80 列マルチスライス CT を導入しました

今回導入されたこの装置は、瞬時に160断面（スライス）を同時に撮影できる世界最高水準のマルチスライス技術を搭載しています。高精度なスライス画像は検査後の治療計画から治癒まで幅広く活用できます。

### ＜特徴紹介＞

- ① 撮影時間が大幅に短縮されます。  
撮影時の息止めを短時間に抑え、体に負担をかけることなく検査を実施できます。
- ② 0.5mm スライス厚の撮影で、より高精度な画像を構成
- ③ 低被ばく撮影を可能にする [AIDR 3D] 搭載  
(75%の被ばく低減)
- ④ 装置の開口径がこれまでより広くなり、検査における圧迫感の軽減



### 編集後記

2015年5月1日、待望の新病院が開院いたしました。  
4月29日、30日は引越し作業に汗を流し、無事開院の日を迎えることができました。  
朝からはテープカットを行い、新たな寺尾病院のスタートを切りました。新入職員も加わり、フレッシュさ溢れる寺尾病院です。  
9月には内覧会を予定しております。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。 事務部 清田美由紀

